

安心して暮らせるまちづくりのために

栄・防災ボラネット通信

発行：横浜栄・防災ボランティアネットワーク

39号
2023. 11

2023 年度防災研修会 「クロストークⅥ」 ご案内

- ・ テーマ：「災害にどう備えるか」～地域のつながりをめざして～
- ・ 日 時：2023 年 12 月 9 日（土） 13：30～15：30
- ・ 場 所：栄区役所新館 4 階 8・9 号会議室
- ・ 対 象：地域防災拠点運営委員会、横浜栄・防災ボランティアネットワーク、
栄区役所、栄区社会福祉協議会、地域防災関係者
- ・ 内 容：
 1. 基調講演
 - ◆地域防災拠点について・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 栄区役所危機管理担当
 - ◆災害ボランティアセンターについて・・・・・・・・・・ 栄区社会福祉協議会
 - ◆横浜栄・防災ボランティアネットワークについて・・・・・・・・・・
横浜栄・防災ボランティアネットワーク
 2. グループワーク
 - ◆日頃の活動内容で知りたい事や悩み・成功事例を出し合いましょう。
- ・ 共 催：栄区社会福祉協議会、横浜栄・防災ボランティアネットワーク
- ・ 後 援：栄区役所

第 35 回 栄区社会福祉大会が開催されました。

11 月 28 日(火)、栄公会堂で行われた栄区社会福祉大会で、当横浜栄・防災ボランティアネットワーク代表宇田川淳氏が多年にわたり地域福祉活動に携わってこられた功績に対し、表彰されました。おめでとうございます！

横浜栄・防災ボランティアネットワークは、設立後 18 年を迎えました。今後とも皆様のご協力をお願いします。



—活動報告—

○防災講座協力

① わ～くくらぶ・さかえ

【日 時】2023年9月14日（木）13：30～

【参加者】中途障がい者と職員

【協力者】大森

【内 容】防災訓練と防災講座

施設防災訓練の一環で伺いました。まず地震発生の声に合わせてヘルメットを装着し身を守る体制をとり、揺れが収まったら外へ出るという訓練を職員の指示のもとで行い、その後、要援護者対応を含めた防災講座を行いました。利用者さんの不安などもお聞きする良い機会となりました。



わ～くくらぶ・さかえ



② さかえ次世代交流ステーション（ステーション防災分科会）

【日 時】2023年9月25日（月）10：30～

【参加者】子育て中のお母さん方や障害児者の保護者、関係スタッフ

【協力者】大森

【内 容】要援護者対応を含む防災講座

「東日本大震災の揺れ（津波は含まれない）の実写映像を見て恐さと備えの大切さを知った」とアンケートに書いている人が多く、日頃の準備について再考して下さった。



※さかえ次世代交流ステーションは、子ども（親子）・青少年・障害のある方を対象とした集いと交流の場です。2011年3月に開所し、地域サポート虹（子育て支援拠点／青少年地域活動拠点）と訪問の家(径)の2法人が運営しています。利用者相互の交流や連携・協力、また支援者との交流などを通じて、世代や環境にこだわらない、思いやりや優しさをもつ子どもたちの育成を目指しています。相談支援事業・後見的支援事業「とんぼ」、子育て中の親子「にこりんく」、青少年「フレンズ☆SAKAE」の事業をおこなっています。

③ 訪問の家「愛・ひかりフェスタ」社協コーナーへ参加

【日 時】2023年10月28日（土）

【参加者】地域区民、訪問の家関係者 等

【協力者】参加者：宇田川、佐野、大橋、大森
室井、小沼（社協）

【内 容】防災用品展示・啓発と防災クイズ

玄関前の一角にコーナーを設置し、社協職員にも協力していただきながら、100円で購入できる防災グッズや家具転倒防止用品を展示しました。防災クイズには親子で挑戦する微笑ましい場面もありました。また、町内の役員や防災関係者との話もでき、有意義な時間を過ごすことができました。



④ ボランティア・市民団体分科会研修会（社協）

【日 時】2023年11月13日（月）10：00～

【参加者】ボランティア・市民団体分科会会員

【協力者】宇田川、大森

【内 容】防災についての研修



2019年（令和元年）12月に分科会に入会しました。

そして今回、分科会からの要望に応じて防災講座を実施しました。所属する団体は背景に対象とする利用者がいます。要援護者も多く、ボランティアとして防災への支援をするとは大変重要です。そのことを意識して話をさせていただきました。

近年の災害は地震に限らず大規模になっています。「平常時に行っていないことは災害時にはできません」を実践してほしいと思います。

⑤ 上郷西地区世代間交流サロン 第30回「ぬくもり」防災コーナーへ参加

【日 時】2023年11月19日（日）

【参加者】地域区民

【場 所】桂台地域ケアプラザ

【協力者】宇田川、大森、柳沢、早福、佐野、式田

【内 容】上郷西地区事業 第30回 世代間交流サロン
防災グッズの展示・啓発とクイズなど

栄区地域福祉保健計画の上郷西地区版のテーマ「思いやり、ぬくもり、そして活力あるまちへ」の取り組みの一環として開催した「ぬくもり」で、上西の防犯・防災プロジェクトチームと協働防災でコーナーを設置しました。

様々な世代の皆様と対面で話ができる機会として、今後の開催時にも参加する予定にしています。



※「ぬくっぴー」

皆が気軽に集える憩いの場「ぬくもり」の第15回を記念してマスコットキャラクターの制作を企画し、可愛いヒヨコをモチーフに生まれたのが「ぬくっぴー」。

なんと、オリジナル曲「ぬくもりに行こう」とダンスまであるそうです。思わず笑顔になり、元気をもらえますね。

「そうだ！ぬくもりへ行こう！！」



ぬくっぴーとタッチー

災害ボランティアセンター開設・運営訓練のお知らせ

・日時 2024年2月19日（月） 10：00～12：00

・場所 栄区社会福祉協議会

※災ボラ会員の役割、必要人数などは、1月の定例会で決定します。

○その他の活動

① 第 24 回栄区民まつり ぼらんていあ村

【日 時】2023 年 11 月 4 日（土）10：00～15：00

【場 所】本郷中学校校庭



今年も、ボランティア・市民活動分科会から 10 団体が「ぼらんていあ村」のコーナーに参加しました。

今年の「ぼらんていあ村」の特徴は、参加団体の活動紹介パネル展示だけでなく、分科会や社協のボランティアセンター登録団体の活動を紹介するチラシ「ボランティア一緒に活動しませんか！募集中!!」を作り、来場者に配布しました。また、お客さんをお呼び込むために「バルーンアートコーナー」を設け、子ども連れの大人の方たちにボランティア活動への呼びかけをしました。コロナ以前のぼらんていあ村のクイズラリーなどで賑わった頃を思い出しました。

当日は、山中竹春横浜市長も来場され、場内を見学されました。

ぼらんていあ村も市長さんと記念撮影をしました。



② Bブロック会議 金沢区担当：zoom にて開催

【日時】11 月 22 日（水）14：00～16：00

【参加】宇田川、大森、藤田、佐野、鈴木、式田、早福、山崎
区社協：室井、井上、平野

【内容】各区より平常時の活動について 15 分程度報告がありました。
他区の活動を知ることができ有意義でした。



港南区：街歩きをしながら、要所要所を点検し、ハザードマップを見なおしていく。行事を見なおし復活させていく。顔の見える関係を作り、新しい会員を増やしていく。

磯子区：自治会や子ども会などで出前講座を行う。拠点運営会議へ委員として参加し、防災のブースを設けたりする。11 月 27 日に開設訓練を行い、キントーン運用のシミュレーションや聴覚障がい者や日本語が難しい人にアプリでの対応訓練をする予定。

金沢区：東北地方の古くからの教訓「てんでんこ」にならない、金沢区の子どもたちにも、大災害の時に「自分の命は自分で守れる力」を楽しみながら身につけてもらおうと「こどもぼうさいスクール」を 2019 年から始めた。1 年で 4 回のプログラムを行っている。

栄区：区・社協・災ボラの三者が連携を取り、拠点運営委員と共に「防災研修・クロストーク」を行っている。また、自治会やボランティア団体からの依頼で、防災出前講座を行っている。活動の様子は、年 3 回発行の通信や HP で報告、広報している。

横浜栄・防災ボランティアネットワークの
ホームページをご覧ください！

「[栄防災ボラネット](#)」で検索するか、
右の二次元コードをご利用ください。



横浜栄・防災ボランティアネットワーク
連絡先

栄区社協：TEL 045-894-8521
FAX 045-892-8974